

じここうりょくかん たか えいごじゅぎょう
 — 自己効力感を高める英語授業 —

自分ならできる!

成功体験を積み重ね、自分の能力を信じられる感覚を育てる授業

きっとうまくいく!



↑授業① 復習タイム♪

カードを黒板に貼りながら、「できること/できないこと」の言い方を練習しました。担任の先生と ALT、2人のチームティーチング※2で授業を進めていきました。

↑授業② グループでクイズタイム♪

班になって、1人が英語でクイズを出し、残りの人が答えを考えます。2人の先生が順に班に入り、英語の会話をサポートしていました。

研究協議 →

自己効力感を高める授業であったかという視点で参観した先生どうして振り返った後、大学の先生から専門的な視点で助言をいただきました。



子どもたちが学習効果を実感し、子どもたちの自己効力感を高める授業づくり

自己効力感とは?

自己効力感とは、目標を達成するための能力を、自らが持っている **認識すること**。

「自分ならできる」「きっとうまくいく」

↑自己効力感とは
 (研究協議スライドより)

9月27日、四條畷小学校で英語の研究授業が行われ、市内の小中学校の先生と ALT※1が授業を参観しました。本市は全ての学校に ALT を配置し、英語授業のサポートを行っており、定期的に ALT と小中学校の英語担当教員が集まって、情報交換や授業研究をすることで、小中学校が連携して英語授業の充実を図っています。

※1 外国語指導助手 Assistant Language Teacher の略

※2 複数の教員で指導する授業形態